

JA組合員のみなさん

JAでは女性総代の拡大に 取り組んでいます!!



国の「第4次男女共同参画基本計画」(平成27年12月)や栃木県の「第四期とちぎの農業・農村男女共同参画ビジョン」(平成28年3月)においては、女性のJA運営参画が求められています。

JAグループ栃木では、国や栃木県の方針を踏まえ、女性の運営参画を進め、男性、女性が共に能力を発揮できる地域・農業・JAを目指しています。

総代は、組合員の代表として、JAの総代会に出席し、JAの運営や事業活動の方向性を決定する役割を果たしています。

男性、女性が共に様々な視点で意見を出し合い、JAの事業運営に活かすことが期待されています。

地域・農業・JAの持続的な成長 には女性の活躍が必要です!!



【「第31回JA栃木県大会」の女性のJA運営参画目標に対する現状】

| 項目 | 目標値 | 全国平均 | 県平均 |
|------------|-------|-------|-------|
| ①女性正組合員の割合 | 25%以上 | 22.7% | 21.4% |
| ②女性総代の割合 | 10%以上 | 9.8% | 5.3% |
| ③女性役員の割合 | 10%以上 | 9.1% | 7.4% |

調査時点: 令和2年7月末 数値は、小数点第2位を四捨五入している。